

# 麦の生育と管理

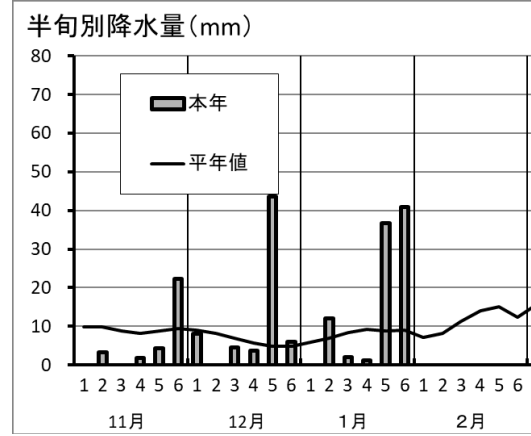
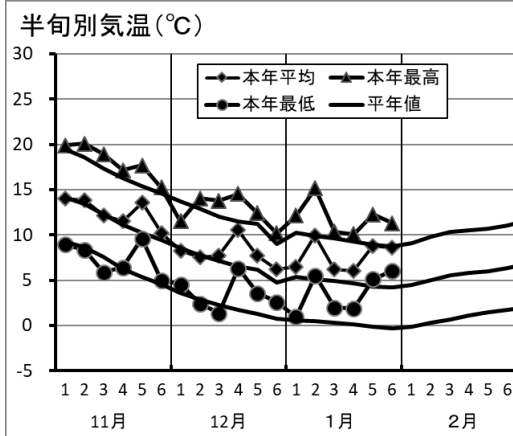
令和2年3月号  
北部振興局集落営農・農地活用第一班

## 生育状況に応じた管理を!

### ◎11月からの天候と今後の予報

- 出芽後暖冬傾向に推移しており、平年に比べ草丈が高く葉齢も平年を上回っています。
- 3月の気象予報（気象庁）によると、「天気は数日の周期で変わり、気温は平年並みまたは高い」と予測されています。
- 適期に播種した所は生育が非常に早く推移しているため、管理作業は遅れないように注意しましょう。

[メッシュ農業気象データ宇佐市より]



### ◎排水対策

- 降雨対策として、額縁排水の四隅や排水口等を繋げるなど排水対策をして下さい。
- 3月は麦の幼穂形成期です。幼穂形成期に湿害にあうと、減収につながりますので、排水対策はしっかり行いましょう。



幼穂形成期における湿害による麦の被害

滞水期間	3日		3～7日		7～15日		15日以上	
	損傷状況	被害歩合	損傷状況	被害歩合	損傷状況	被害歩合	損傷状況	被害歩合
	—	10%	下葉の黄変 分けつの減少	30%	下葉の黄変 根腐れ 穂の発育が遅れ 穂数の減少	40%	葉の黄変 根腐れ 出穂遅れ 穂数半減 草丈、穂長が短くなる	50%

S.58 大分県気象災害等による減収推定尺度より

## ◎雑草対策

- ・今年はや暖冬により雑草の発生も早まっています。
- ・雑草が繁茂すると収量や品質が低下するため、こまめに発生状況を見ながら確認し、適期に防除を行いましょう。

生育期除草剤の一例

薬剤名	使用時期	対象雑草	使用量 (10aあたり)	回数	希釈水量 (10aあたり)
ハーモニー 75DF 水和剤	麦 1 葉期～節間伸長前 注1) (但し、スズメノテッポウ5葉期まで) (但し、カズノコグサ 1～3 葉期まで)	一年生広葉雑草 スズメノテッポウ	5～10g	1回	100L
		カズノコグサ	10g		
アクチノール乳剤	穂ばらみ期まで (但し、ヤエムグラ4節期まで)	一年生雑草 (休科を除く)	100～200ml	2回以内	70～100L
バサグラン液剤	雑草の3～6葉期 注2) (但し、収穫45日前 ヤエムグラ6節期まで)			1回	

※ラベル等をよく読んで使用してください

注1) 小麦の一年生雑草のみ節間伸長開始期～穂ばらみ期(但し収穫45日前まで)、使用量3～5g/10aまで(適用拡大)

注2) 大裸麦では使用時期が収穫90日前なので、バサグラン液剤は3月以降の使用は出来ません。



スズメノテッポウ  
(5葉期頃)



ヤエムグラ  
(4節期頃)

### ～注意～

表に記載されている使用時期の葉齢は最大葉齢です。雑草が左の画像まで生育してしまう前に除草剤を散布しましょう。

## ◎穂肥について

穂肥には無効分げつを減らし、子実重やタンパク質含有量を増やす効果があります。収量確保のために穂肥を施用しましょう。

## 農作業事故に注意！！

農作業中の死亡事故が発生しています。

農作業はあわてず、あせらず行い、安全確認を徹底し事故に注意しましょう。